

事業所名

Apple Junior 富士見教室

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和 8 年

3 月

3 日

法人（事業所）理念		社会性を育む。					
支援方針		特定の手法や「〇〇式」に取って代わりません。1人1人、性格も、困っている事も異なる子ども達に、共通して作用する方式があるとは思わないからです。「環境を整えた集団体験」と並行しての「個々の取り出し療育」によって、おさまの段階・困り事に沿った支援を行っています。					
サービス提供時間		10 時	00 分から	17 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な心身の把握・生活リズムの安定（トイレ・定時通所など） ・SSTなどによる身体的・精神的・社会的訓練・食事への配慮・支援。 ・基本的スキルの習得。 ・生活におけるマネジメントスキルの育成。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持と運動、動作の基本的技能の向上。 ・グループ療育での取り組み（身体団式・バランス・身体を支える）での運動。 ・身体を動かす遊びや運動、指先のトレーニング。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化への興味などの完成形成のための毎日の散歩、天気、日付等の把握と確認による感覚・数の認知形成。 ・1日のスケジュールの確認による時間の認知形成。 ・遊びやプログラムによる物質の変化と感覚の形成・ABAを用いた支援を行いながら、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング。 ・外部環境への適切な行動の習得。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基礎的能力の向上。 ・状況に応じたコミュニケーション力。 ・言語の受容と表出。 ・ルールを絵本や紙芝居、絵カード等を使用して視覚化・個別またはグループで児童の特性の応じた形成。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・情緒の安定、集団生活の参加。 ・他者との関わり、交流（人間関係）の形成。 ・遊びや運動を通じた社会性の発達。 ・地域施設などへおでかけ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・役割分担もある遊びなど協同遊びアタッチメントの形成と安定。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭での困りごとに対する助言やサポート。 ・延長支援サービス。 			移行支援		幼稚園、保育園関係機関との連携。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所との情報連携や調整。 ・地域のスーパー、コンビニエンスストアへの買い物支援。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・職員ミーティング ・外部研修。 ・事業所内研修 ・朝礼時児童共有。 ・委員会による虐待研修、安全管理の共有。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・行事だけではなく、通常の活動において【季節】に合わせた活動の実施（初詣、節分、ひな祭り、夏祭り等）。 ・不定期→外出プログラム（公園、ピクニック等）。 					